

大連海洋漁業集団との冷凍冷蔵輸送事業における合弁会社設立

— 大連遼漁遠洋冷鎖物流有限公司設立 —

このたび、伊藤忠ロジスティクス株式会社（代表取締役社長：佐々和秀、以下「伊藤忠ロジスティクス」）は株式会社松岡（本社山口県下関市・冷凍冷蔵倉庫業）と共同で、中国国営の最大手の水産会社である大連海洋漁業集団 100%子会社の大連遠洋漁業国際貿易公司（以下「大連遠洋」）と合併で大連遼漁遠洋冷鎖物流有限公司（以下「新会社」）を設立する事に合意し、2014年10月27日（月）に大連にて調印式を執り行いました。

伊藤忠ロジスティクスは、海外を重要な市場として位置付けており、なかでも中国は世界最大規模の生産市場と消費市場の両面で重要な市場であることから、これまで経営資源を集中してまいりました。中国での注力分野は、生活消費材分野、医薬品分野、自動車分野等と幅広く手掛けており、特に食品・食材分野にはさらなる注力をしております。中国では近年の著しい経済成長から食文化の成熟・鮮度意識が高まっているものの、低温物流（以下「コールドチェーン」）の普及が遅れている状況に着目し、伊藤忠ロジスティクスは2002年に冷凍冷蔵倉庫業務・配送業務を行うため、青島に現地法人を設立し、華東・華北地区にコールドチェーン事業を展開してまいりました。

今回、伊藤忠ロジスティクスは現在、展開しているコールドチェーンネットワークをさらに発展させるため、中国東北地区での圧倒的な取扱い規模をベースとする大連海洋と合併での新会社設立合意に至った次第です。新会社では、大連遠洋が経営・マネジメントを中心に、伊藤忠ロジスティクスは「国際物流機能」や「倉庫業」、「運送業」等、伊藤忠ロジスティクスグループの機能を全面的に提供致し、株式会社松岡は冷凍冷蔵物流の運営ノウハウを提供致します。まずは、中国東北地区でのコールドチェーン業務に取り組み、将来的には中国のみならず、ASEAN地域も含めたコールドチェーンネットワークのさらなる拡大を目指します。



～ 調印式の様子① ～



～ 調印式の様子② ～

■新会社の概要

1) 名称	大連遼漁遠洋冷鎖物流有限公司
2) 所在地	中国大連甘井子区大連湾
3) 代表者	呂 大強
4) 事業内容	運送業（含む 冷蔵・冷凍・保鮮）及び普通貨物輸送、他
5) 設立	2015年1月（予定）
6) 問い合わせ	食料事業開発室 TEL: 03-6230-0685